

# 現代社会を見つめて

情報サービス課 石美 真也

## 『現代の世界経済』 中山弘正 著 (岩波書店) xiii, 211p

歴史の中で、世界の経済は激しく移り変わってきました。現在日本は大不況に陥っていますが、かつては「ジャパン・アズ・ナンバーワン」といわれてはやされていました。アメリカも最初から現在のような経済大国であったわけではなく、大恐慌や第二次世界大戦など、様々な出来事の上に成り立ったものです。世界の経済の動きは、各国の動向に大きく影響されます。

本書は、歴史篇と構造篇の2部から構成されています。アメリカの経済に最も焦点を当てながら、歴史篇では、第二次世界大戦終了から1980年代までの経済が、構造篇では、各地域ごとに1990年代から現代までの経済が解説されています。世界の情勢の移り変わりやアメリカが世界経済のトップになっていく経緯がよくわかり、一読をお勧めします。

333.6-Nak

## 『ユーロと国際通貨システム』 田中素香, 藤田誠一 編著 (蒼天社出版) xi, 338p

日本が不況に喘いでいる状況にあって、為替相場の変動はいつものように話題にされています。国際通貨としてはドルを中心に考えられることが多いですが、ユーロもドルに対抗しようとして大変注目されてきました。もちろん、国際通貨はドルやユーロだけでなく、他にも多くの通貨が存在します。国際通貨システムはどのようなもので、ユーロの流通は世界にどのような変化をもたらすのでしょうか。

本書では、現行の国際通貨システムである「ドル本位制」の特徴や問題点、ユーロの登場がそのシステムに及ぼす影響などが分析されています。その中で、日本や中国などアジアを取り巻く通貨事情も解説されています。世界がグローバル化していく中で、一層複雑さを増していく世界情勢を通貨を通して見てみましょう。

338.97-Tan

## 『最新日本経済入門』第2版 小峰隆夫 著 (日本評論社) xx, 322p

今日、日本経済は激しく変化しており、日本を取り巻く環境は刻々と変わっています。好況時、日本経済は世界からもてはやされる程でしたが、現在は出口の見えない不況に苦しんでいます。日本経済のシステムはどのようなもので、どのような問題があるのでしょうか。

本書では、客観的なデータに基づいた議論を多く取り入れて、著者による視点から日本経済の現状が説明されています。変化の激しい現代、最新のデータを使った議論は、その内容が古くなるスピードも速いという面もありますが、そのことは気にせず最新のデータと問題意識を根拠とした解説が多くされています。そのため、現在の日本経済の特徴や問題点がよくわかります。日本経済の構造改革が叫ばれている今日、日本経済の現状を知り、これからの変化について考えてみましょう。

332.107-Kom



いしみ しんや (司書)